

4 水質関係

(1) 生活環境の保全に関する環境基準

ア 河川（湖沼を除く。）

(ア)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	50MPN /100ℓ以下
A	水道2級 水産1級 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	1,000MPN /100ℓ以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	5,000MPN /100ℓ以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ以下	50mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ以下	100mg/ℓ以下	2mg/ℓ以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと。	2mg/ℓ以上	—
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					
備考：1 基準値は、日間平均値とする。（湖沼もこれに準ずる。）						

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 " 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 3 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 " 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
 " 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
 4 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 " 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 " 3級：特殊の浄水操作を行うもの
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(イ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値	該当水域
		全亜鉛	
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下	
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下	
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下	
備考：1 基準値は、年間平均値とする。（湖沼もこれに準ずる。）			

イ 湖沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万m³以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

(ア)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	50MPN /100ℓ以下
A	水道2、3級 水産2級 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	1,000MPN /100ℓ以下
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ以下	15mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	—
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと。	2mg/ℓ以上	—
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					
備考：水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質の項目の基準値は適用しない。						

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 " 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
 " 3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水産生物用
 4 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 " 2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(イ)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値		該当水域
		全窒素	全燐	
I	自然環境保全 及びII以下の欄に掲げるもの	0.1mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下	全公共用水域のうち、 水域類型ごとに指定する 水域
II	水道1、2、3級 （特殊なものを除く。） 水産1種 水浴及びIII以下の欄に掲げるもの	0.2mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	
III	水道3級（特殊なもの） 及びIV以下の欄に掲げるもの	0.4mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	
IV	水産2種 及びVの欄に掲げるもの	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	
V	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	
備考：1 基準値は、年間平均値とする。 2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。 3 農業用水については、全燐の項目の基準値は適用しない。				

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 " 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）
 3 水産1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 " 2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
 " 3種：コイ、フナ等の水産生物用
 4 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(ウ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
		全重鉛		
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下		全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下		
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ以下		
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ以下		

(2) 地点別BOD75%値と環境基準達成率の推移

○：環境基準達成 ×：環境基準非達成 単位：mg/ℓ

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
					値	達成	値	達成	値	達成	値	達成	値	達成
荒川下流(1)	3	○	笹目橋	C	5.1	×	5.0	○	4.6	○	5.4	×	7.3	×
	5	○	治水橋※3	A	1.3		1.5		0.9		1.1		1.3	
荒川中流	6	○	開平橋※3	A	1.4	○	1.4	○	1.1	○	1.8	○	1.4	○
	8	○	久下橋※3	A	1.3		1.1		0.8		1.0		1.2	
荒川上流(2)	9	○	正喜橋	A	1.0	○	0.9	○	0.7	○	0.7	○	0.6	○
	10	○	親鼻橋	A	0.9		1.0		1.3		1.2		0.7	
荒川上流(1)	11	○	中津川合流点前	AA	<0.5	○	<0.5	○	0.9	○	0.8	○	<0.5	○
	12	○	八丁橋	E	6.7	○	5.8	○	6.1	○	6.5	○	5.4	○
芝川	14	○	山王橋	E	4.7	○	5.5	○	5.0	○	5.2	○	5.5	○
	20	○	中土手橋	C	6.9	×	7.4	×	10	×	8.3	×	6.2	×
入間川下流	22	○	入間大橋※1	A	1.7	○	2.1	×	1.3	○	1.4	○	1.9	○
	23	○	落合橋※1	A	0.6		0.7		0.5		1.0		1.0	
入間川上流	27	○	給食センター前	A	0.6	○	0.7	○	1.1	○	1.3	○	<0.5	○
越辺川下流	28	○	落合橋	B	2.4	○	2.6	○	1.3	○	1.6	○	1.8	○
越辺川上流	29	○	今川橋	A	1.0	○	1.1	○	1.3	○	1.7	○	0.6	○
都幾川	31	○	東松山橋	A	0.6	○	0.5	○	0.5	○	0.6	○	0.7	○
槻川	33	○	兜川合流点前	B	3.3	×	2.3	○	1.5	○	2.5	○	2.3	○
高麗川	35	○	高麗川大橋	A	<0.5	○	<0.5	○	0.5	○	<0.5	○	<0.5	○
小畔川	37	○	荻橋※1	B	1.9	○	2.0	○	1.4	○	1.7	○	2.0	○
霞川	38	○	大和橋※2	B	1.8	○	2.3	○	1.7	○	2.7	○	1.2	○
成木川	39	○	成木大橋	A	0.6	○	0.7	○	1.6	○	1.5	○	0.5	○
市野川下流	40	○	徒歩橋	C	3.1	○	3.3	○	2.7	○	4.2	○	2.6	○
市野川上流	41	○	天神橋	B	2.5	○	2.3	○	2.0	○	2.9	○	2.0	○
和田吉野川	43	○	吉見橋	B	2.0	○	3.0	○	2.1	○	2.6	○	2.8	○
赤平川	44	○	赤平橋※1	AA	0.6	○	0.8	○	0.9	○	1.2	×	<0.5	○
横瀬川	45	○	原谷橋	A	0.9	○	1.2	○	1.6	○	1.4	○	1.0	○
中川中流	48	○	八条橋	C	2.8	○	4.4	○	2.7	○	3.5	○	2.5	○
中川上流	50	○	豊橋	C	2.6	○	4.4	○	3.4	○	3.4	○	3.0	○
綾瀬川下流	54	○	内匠橋	C	4.8	○	4.0	○	3.9	○	4.4	○	3.4	○
綾瀬川上流	57	○	駿橋	C	4.2	○	4.8	○	4.0	○	4.1	○	3.2	○
古綾瀬川	59	○	綾瀬川合流点前※2	D	6.9	○	6.5	○	7.1	○	4.9	○	4.5	○
大場川	61	○	葛三橋※2	C	4.6	○	3.5	○	4.2	○	4.8	○	4.0	○
元荒川	62	○	中島橋	C	2.8	○	3.9	○	4.1	○	2.6	○	3.7	○
新方川	66	○	昭和橋	C	2.7	○	3.2	○	4.0	○	3.0	○	3.9	○
大落古利根川	67	○	ふれあい橋	C	2.6	○	3.2	○	4.4	○	2.9	○	2.5	○
新河岸川	70	○	笹目橋	D	3.3	○	4.2	○	3.7	○	3.7	○	2.9	○
	71	○	いろは橋	D	3.0		2.1		2.3		2.3		1.8	
白子川	73	○	三園橋	D	2.2	○	3.6	○	2.1	○	2.4	○	2.2	○
黒目川	74	○	東橋	C	1.2	○	1.4	○	1.8	○	1.8	○	1.7	○
柳瀬川	76	○	栄橋	C	1.6	○	1.6	○	2.6	○	2.5	○	2.0	○
不老川	79	○	不老橋	E	7.2	○	4.7	○	3.8	○	4.6	○	4.9	○
利根川中流	81	○	栗橋	A	1.2		1.4		1.2		2.0		1.5	
	82	○	利根大堰橋	A	1.3		1.4		0.9		1.6		1.3	
	85	○	坂東大橋	A	1.4		1.5		0.7		1.6		1.5	
江戸川上流	86	○	流山橋	A	1.5	○	1.7	○	1.5	○	1.5	○	1.8	○
福山川	89	○	昭和橋	B	7.8	×	9.0	×	6.4	×	6.8	×	3.2	×
小山川下流	90	○	新明橋	B	3.3	×	3.5	×	2.7	○	2.6	○	2.7	○
小山川上流	91	○	一の橋	A	2.0	○	2.8	×	1.9	○	2.2	×	1.5	○
唐沢川	93	○	森下橋※2	B	4.1	×	3.7	×	2.3	○	2.8	○	2.6	○
元小山川	94	○	県道本庄妻沼線交差点	B	6.1	×	6.1	×	4.1	×	4.3	×	7.2	×
神流川(3)	95	○	神流川橋	A	0.8	○	0.7	○	0.9	○	0.8	○	0.8	○
神流川(2)	96	○	藤武橋	A	1.0	○	0.7	○	0.8	○	0.6	○	0.7	○
環境基準達成数					37		37		41		38		40	
環境基準達成率(%)					84		84		93		86		91	

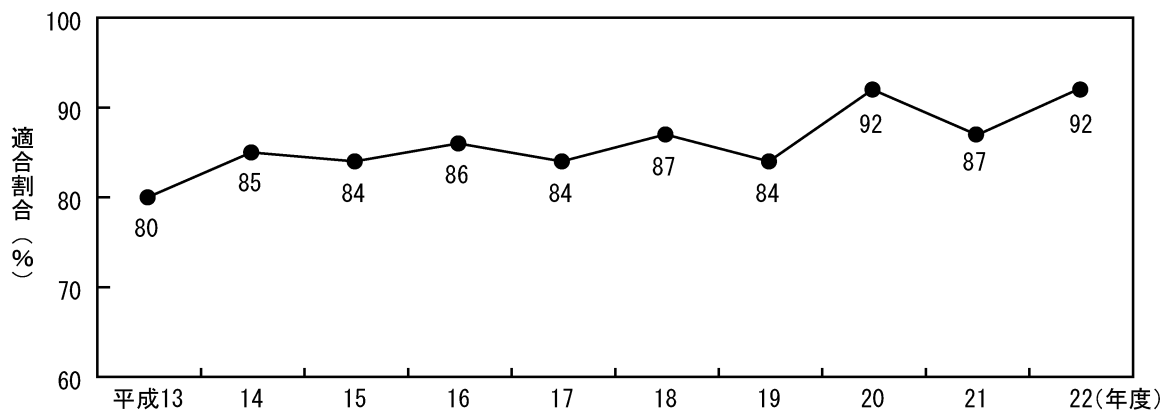
※1 平成17年4月12日の埼玉県告示により、赤平川はA類型からAA類型に、入間川下流はB類型からA類型に、小畔川はC類型からB類型に指定された。

※2 平成18年3月24日の埼玉県告示により、霞川はB類型に、古綾瀬川はD類型に、大場川はC類型に、唐沢川はB類型に指定された。

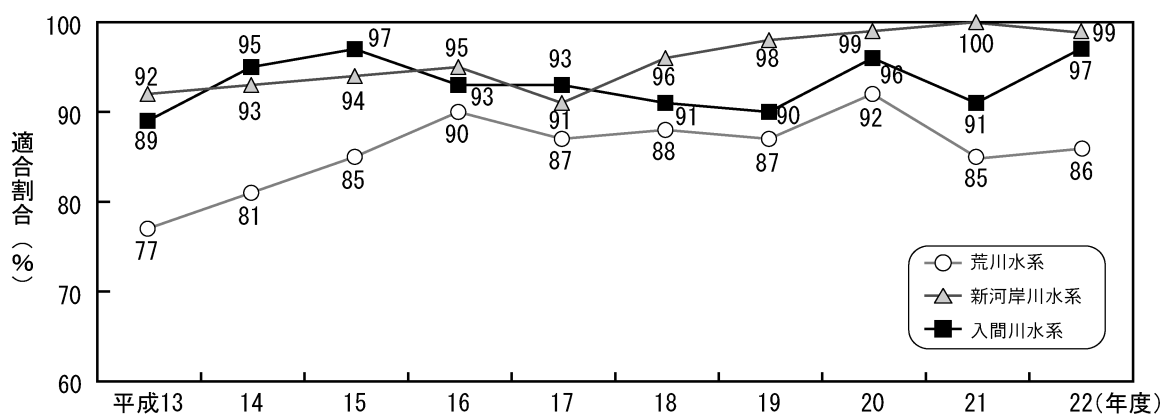
※3 平成21年3月31日の環境省告示により、荒川中流はB類型からA類型に指定された。

(3) BOD環境基準適合割合の推移

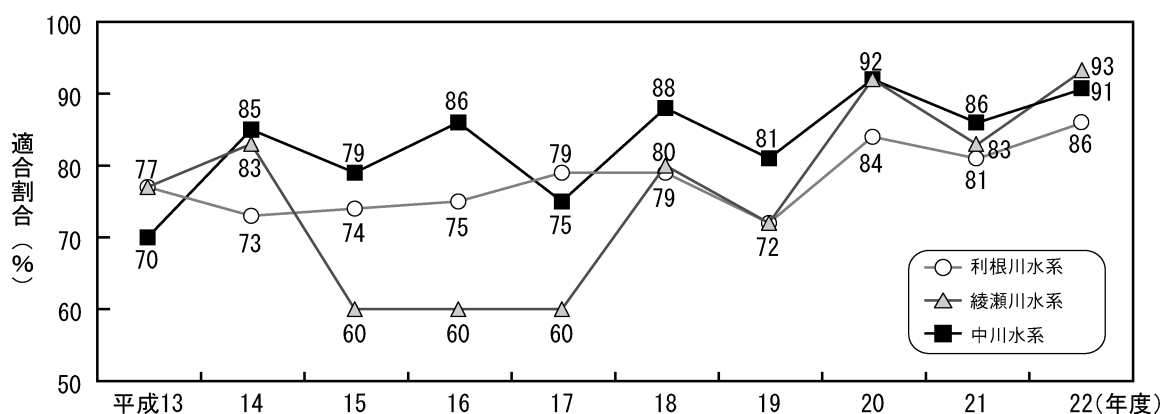
ア 全水域における環境基準適合状況 (85地点・35河川45水域)



イ 水域別 (荒川水系)



ウ 水域別 (利根川水系)



注1) 環境基準適合割合 (%) = 環境基準に適合する日数 / 測定日数 × 100

注2) 類型指定されていない測定地点のデータは含まれていない

(4) 生活環境項目の地点別年度平均値(平成22年度)

ア 河川

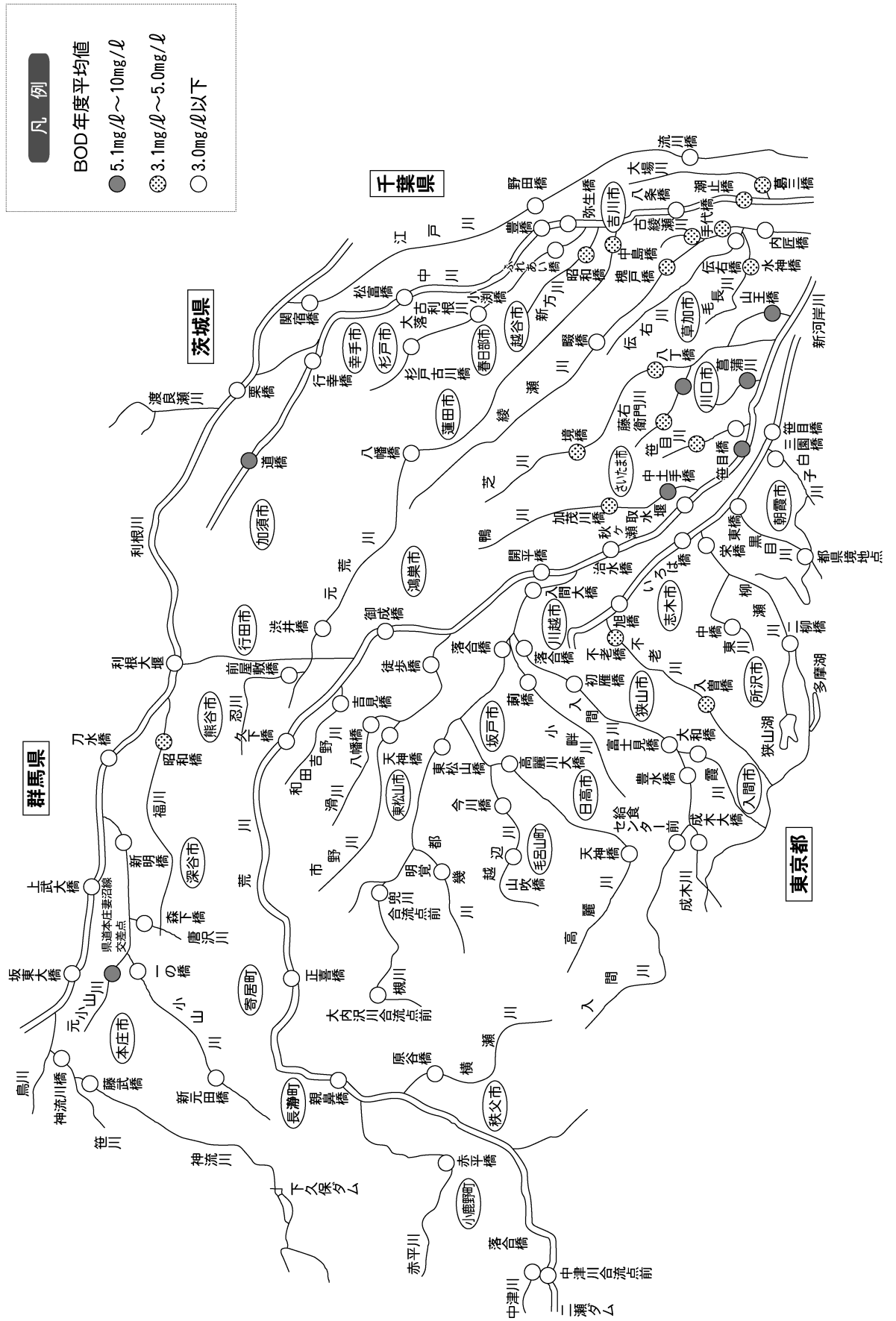
区分	河川名	地点番号	環境基準 類型		基準点		地点名	pH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)	大腸菌群数 (MPN/100mℓ)	全亜鉛 (mg/ℓ)	
					一般	生物								
荒	荒川	1	C	生物B	○	○	笹目橋	7.4	5.4	9	8.6	14,000	0.011	
	"	2	A	生物B			秋ヶ瀬取水堰	7.7	1.3	7	10	19,000	—	
	"	3	A	生物B	○	○	治水橋	7.7	1.0	9	9.6	68,000	0.006	
	"	4	A	生物B	○	○	開平橋	7.7	0.9	15	9.8	48,000	0.008	
	"	5	A	生物B			御成橋	7.8	0.8	19	9.9	22,000	—	
	"	6	A	生物B	○	○	久下橋	7.9	0.9	4	10	55,000	0.003	
	"	7	A	生物特B	○	○	正喜橋	8.0	0.6	2	10	21,000	0.001	
	"	8	A	生物A	○	○	親鼻橋	8.6	0.7	2	11	11,000	0.013	
	"	9	AA	生物A	○	○	中津川合流点前	7.9	0.5	2	11	4,500	0.012	
	川	芝川	10	E	生物B	○	○	八丁橋	7.3	4.6	23	5.8	25,000	0.027
		"	11	E	生物B			境橋	7.3	3.2	13	6.3	27,000	0.053
		新芝川	12	E	生物B	○	○	山王橋	7.4	5.2	13	6.1	23,000	0.012
		藤右衛門川	13					論處橋	7.6	7.3	4	6.3	390,000	0.010
		"	14					柳橋	7.5	3.4	17	7.0	260,000	0.024
		菖蒲川	15					荒川合流点前	7.3	2.2	12	6.2	—	0.017
		笹目川	16					笹目樋管	7.3	2.4	11	6.2	—	0.023
		"	17					市立浦和南高校脇	7.5	3.6	10	6.4	32,000	0.027
		鴨川	18	C	生物B	○	○	中土手橋	7.3	5.7	23	7.0	41,000	0.035
		"	19	C	生物B			加茂川橋	7.3	4.4	18	5.7	22,000	0.10
入	入間川	20	A	生物B	○	○	入間大橋	7.8	1.5	8	10	44,000	0.006	
	"	21	A	生物B	○	○	落合橋	8.1	0.7	3	11	24,000	0.004	
	"	22	A	生物B			初雁橋	7.9	1.0	5	11	6,400	0.005	
	"	23	A	生物B			富士見橋	7.9	1.3	3	11	12,000	0.005	
	"	24	A	生物B			豊水橋	7.9	1.6	2	10	22,000	0.004	
	"	25	A	生物A	○	○	給食センター前	8.1	0.5	1	10	14,000	0.002	
	越辺川	26	B	生物B	○	○	落合橋	7.6	1.3	7	9.3	54,000	0.008	
	"	27	A	生物B	○	○	今川橋	7.8	0.6	2	10	27,000	0.006	
	"	28	A	生物A		○	山吹橋	8.2	0.7	1	10	26,000	0.002	
	都幾川	29	A	生物B	○	○	東松山橋	7.8	0.6	4	10	24,000	0.003	
	"	30	A	生物A		○	明覚	7.8	0.6	1	10	70,000	0.002	
	槻川	31	B	生物B	○	○	兜川合流点前	8.0	1.7	1	10	170,000	0.004	
	"	32	B	生物A		○	大内沢川合流点前	8.2	0.5	1	11	39,000	0.002	
	高麗川	33	A	生物B	○	○	高麗川大橋	7.6	0.5	1	9.3	18,000	0.002	
"	34	A	生物A		○	天神橋	8.4	0.6	1	11	15,000	0.001		
川	小畔川	35	B	生物B	○	○	荻橋	7.8	1.3	7	9.3	95,000	0.010	
	霞川	36	B	生物B	○	○	大和橋	8.1	1.0	2	10	150,000	0.011	
	成木川	37	A	生物A	○	○	成木大橋	8.2	0.5	1	11	41,000	0.002	
	市野川	38	C	生物B	○	○	徒歩橋	7.6	1.9	8	8.5	—	0.013	
	"	39	B	生物B	○	○	天神橋	8.6	1.6	6	13	120,000	0.018	
	滑川	40					八幡橋	8.3	2.7	6	11	230,000	0.012	
荒	和田吉野川	41	B	生物B	○	○	吉見橋	7.5	2.2	16	8.8	15,000	0.007	
	赤平川	42	AA	生物A	○	○	赤平橋	8.4	0.5	2	11	17,000	0.011	
	横瀬川	43	A	生物A	○	○	原谷橋	8.6	0.8	4	11	52,000	0.017	
	中津川	44					落合橋	8.2	0.5	1	11	3,100	0.015	
	中	中川	45	C	生物B			潮止橋	7.5	3.3	13	7.8	—	0.023
"		46	C	生物B	○	○	八条橋	7.5	2.2	16	8.2	—	0.021	
"		47	C	生物B			弥生橋	7.4	2.2	27	7.3	—	0.015	
"		48	C	生物B	○	○	豊橋	7.4	2.2	28	7.0	—	0.013	
"		49	C	生物B			松富橋	7.3	2.4	27	7.8	110,000	0.038	
"		50	C	生物B			行幸橋	7.3	2.7	18	7.4	—	0.021	
"		51	C	生物B			道橋	7.3	7.2	24	7.3	—	0.033	

区分	河川名	地点番号	環境基準 類型		基準点		地点名	pH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)	大腸菌群数 (MPN/100mℓ)	全亜鉛 (mg/ℓ)
					一般	生物							
綾瀬川	綾瀬川	52	C	生物B	○	○	内匠橋	7.4	2.8	14	6.0	—	0.029
	"	53	C	生物B			手代橋	7.4	3.5	14	6.6	—	0.032
	"	54	C	生物B			槐戸橋	7.5	3.2	17	7.4	—	0.023
	"	55	C	生物B	○	○	啜橋	7.4	3.0	26	7.7	17,000	0.020
	伝右川	56					伝右橋	7.5	2.8	14	5.7	—	0.022
	古綾瀬川	57	D	生物B	○	○	綾瀬川合流点前	7.4	4.3	12	5.5	—	0.025
	毛長川	58					水神橋	7.6	3.5	16	6.0	—	0.021
中川	大場川	59	C	生物B	○	○	葛三橋	7.4	3.3	17	6.2	—	0.018
	元荒川	60	C	生物B	○	○	中島橋	7.6	3.2	17	9.4	39,000	0.007
	"	61	C	生物B			八幡橋	7.3	1.8	23	7.7	75,000	0.014
	"	62	C	生物B			渋井橋	7.4	2.1	13	6.9	200,000	0.021
	忍川	63					前屋敷橋	7.3	2.6	17	6.9	430,000	0.020
	新方川	64	C	生物B	○	○	昭和橋	7.4	2.9	19	7.6	35,000	0.006
	大落古利根川	65	C	生物B	○	○	ふれあい橋	7.6	2.5	10	9.4	28,000	0.006
	"	66	C	生物B			小湊橋	7.3	2.3	15	7.8	61,000	0.011
"	67	C	生物B			杉戸古川橋	7.3	2.3	17	7.6	—	0.014	
新河岸川	新河岸川	68	D	生物B	○	○	笹目橋	7.2	2.7	13	7.3	210,000	0.021
	"	69	D	生物B	○	○	いろは橋	7.0	1.6	13	6.9	370,000	0.014
	"	70	D	生物B			旭橋	6.9	1.4	8	7.7	50,000	0.009
	白子川	71	D	生物B	○	○	三園橋	7.4	2.0	4	7.5	160,000	0.016
	黒目川	72	C	生物B	○	○	東橋	7.8	1.2	8	10	97,000	0.014
	"	73	C	生物B			都県境地	7.5	0.7	4	10	53,000	0.006
	柳瀬川	74	C	生物B	○	○	栄橋	7.2	1.7	4	7.9	110,000	0.026
	"	75	C	生物B			二柳橋	7.5	1.7	3	10	—	0.011
	東川	76					中橋	7.2	1.4	2	9.8	—	0.016
	不老川	77	E	生物B	○	○	不老橋	7.7	3.8	5	10	66,000	0.015
"	78	E	生物B			入曾橋	7.4	4.7	3	9.0	—	0.022	
利根川	利根川	79	A	生物B	○	○	栗橋	7.5	1.5	20	9.4	11,000	0.011
	"	80	A	生物B	○	○	利根大堰	7.6	1.2	13	9.9	15,000	0.011
	"	81	A	生物B			刀水橋	7.6	1.3	15	11	23,000	0.022
	"	82	A	生物B			上武大橋	7.6	1.1	11	11	20,000	0.013
	"	83	A	生物B	○	○	坂東大橋	7.5	1.2	12	11	20,000	0.011
	江戸川	84	A	生物B	○	○	流山橋	7.7	1.4	33	10	11,000	0.011
	"	85	A	生物B			野田橋	7.7	1.3	34	10	7,700	0.016
	"	86	A	生物B			関宿橋	7.7	1.2	24	10	6,900	0.014
	福川	87	B	生物B	○	○	昭和橋	7.2	3.5	8	6.5	290,000	0.009
	小山川	88	B	生物B	○	○	新明橋	8.1	2.1	11	11	140,000	0.026
	"	89	A	生物B	○	○	一の橋	8.0	1.4	5	10	46,000	0.017
	"	90	A	生物A			新元田橋	7.9	0.5	3	11	38,000	0.013
	唐沢川	91	B	生物B	○	○	森下橋	8.2	2.3	6	11	200,000	0.022
元小山川	92	B	生物B	○	○	県道本庄妻沼線交差点	7.5	5.1	17	6.1	690,000	0.045	
神流川	93	A	生物A	○	○	神流川橋	8.0	0.7	4	10	3,000	0.002	
"	94	A	生物A	○	○	藤武橋	7.9	0.6	5	10	2,000	0.003	

イ 湖沼

湖沼名	地点番号	環境基準 類型		基準点		地点名	pH	COD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)	大腸菌群数 (MPN/100mℓ)	全窒素 (mg/ℓ)	全りん (mg/ℓ)	全亜鉛 (mg/ℓ)
				一般	生物									
下久保ダム貯水池 (神流湖)	L1	湖沼AⅢ	湖沼生物A	○	○	湖心	8.3	2.4	3	10	110	1.2	0.016	0.001
二瀬ダム貯水池 (秩父湖)	L2	湖沼AⅢ	湖沼生物A	○	○	湖心	7.8	2.0	3	9.9	61	0.54	0.012	0.004

(5) 河川水質状況 (平成22年度)



(6) 主要地点におけるBOD年度平均値

ア BOD年度平均値の低い地点

順位	河川名	地点名(所在地)	BOD年度平均値 (mg/l)		
			22年度	21年度	20年度
1	高麗川	高麗川大橋(坂戸市)	0.5	① 0.5	① 0.5
	荒川	中津川合流点前(秩父市)	0.5	③ 0.7	⑩ 0.8
	赤平川	赤平橋(小鹿野町)	0.5	⑨ 0.9	⑩ 0.8
	小山川	新元田橋(本庄市)	0.5	⑪ 1.0	
	入間川	給食センター(狭山市)	0.5	⑳ 1.2	1.2
	槻川	大内沢川合流点前(東秩父村)	0.5	1.3	
	成木川	成木大橋(飯能市)	0.5	1.5	1.4
8	都幾橋	東松山橋(東松山市)	0.6	② 0.6	③ 0.6
	荒川	正喜橋(寄居町)	0.6	③ 0.7	③ 0.6
	神流川	藤武橋(上里町・群馬県藤岡市)	0.6	③ 0.7	⑤ 0.7
	高麗川	天神橋(日高市)	0.6	⑨ 0.9	1.2
	都幾川	明覚(ときがわ町)	0.6	1.3	
越生川	今川橋(鳩山町・毛呂山町)	0.6	1.6	1.3	

イ BOD年度平均値の高い地点

順位	河川名	地点名(所在地)	BOD年度平均値 (mg/l)		
			22年度	21年度	20年度
1	藤右衛門川	論處橋(川口市)	7.3	① 8.4	② 8.4
2	中川	道橋(加須市)	7.2	3.1	⑱ 3.4
3	鴨川	中土手橋(さいたま市桜区)	5.7	② 6.6	① 9.0
4	荒川	笹目橋(戸田市)	5.4	⑫ 4.0	⑫ 3.7
5	新芝川	山王橋(川口市・東京都足立区)	5.2	⑥ 4.8	⑤ 4.7
6	元小山川	県道本庄妻沼線交差点(本庄市)	5.1	⑲ 3.6	⑭ 3.6
7	不老川	入曾橋(狭山市)	4.7	2.6	3.2
8	芝川	八丁橋(さいたま市緑区)	4.6	④ 5.4	④ 5.0
9	鴨川	加茂川橋(さいたま市大宮区・さいたま市西区)	4.4	⑤ 5.1	⑦ 4.2
10	古綾瀬川	綾瀬川合流点前(草加市)	4.3	⑮ 3.9	③ 5.8

(7) 湖沼水質調査結果(平成22年度)

【夏季】

湖沼名	採取年月日	採取時刻	天候	気温(℃)	水温(℃)	全水深(m)	透明度(m)	色相	濁り	pH	DO(mg/l)
玉淀湖	H22.8.23	13:56	晴れ	37.0	29.5	15.30	1.99	無色	なし	8.9	11
円良田湖	H22.8.23	13:08	晴れ	39.0	32.5	12.20	2.01	無色	なし	8.6	9.6
間瀬湖	H22.8.23	10:42	晴れ	38.0	32.0	14.20	2.15	無色	なし	9.2	9.9
鎌北湖	H22.9.28	13:35	曇り	23.9	20.2	10.03	2.28	無色	なし	7.5	7.6
宮沢湖	H22.8.26	11:14	晴れ	38.0	31.2	6.00	2.20	無色	なし	9.3	11
伊佐沼	H22.8.26	15:31	晴れ	35.0	33.0	2.16	0.32	淡緑色	あり	10	21
柴山沼	H22.8.27	10:50	晴れ	37.1	32.7	4.40	2.32	淡緑色	なし	7.9	14
山ノ神沼	H22.8.27	13:20	晴れ	37.6	35.5	1.70	0.24	淡緑色	あり	9.5	19
別所沼	H22.8.27	15:35	晴れ	33.1	32.0	1.40	0.26	緑褐色	あり	9.3	13

湖沼名	COD(mg/l)	SS(mg/l)	導電率(mS/m)	全窒素(mg/l)	アンモニウム性窒素(mg/l)	亜硝酸性窒素(mg/l)	硝酸性窒素(mg/l)	有機性窒素(mg/l)	全りん(mg/l)	りん酸性りん(mg/l)	クロロフィルa(μg/l)
玉淀湖	1.5	1	17	1.0	<0.1	0.014	0.83	0.19	0.046	0.03	<1
円良田湖	3.6	1	14	0.98	<0.1	0.012	0.61	0.28	0.017	<0.01	4
間瀬湖	4.6	3	11	2.1	<0.1	0.016	1.6	0.47	0.023	<0.01	4
鎌北湖	2.6	1	12	2.2	<0.1	0.011	1.6	0.59	0.024	<0.01	<1
宮沢湖	3.2	3	14	0.90	<0.1	0.013	0.49	0.30	0.021	<0.01	18
伊佐沼	15	32	27	1.9	<0.1	<0.005	<0.05	1.7	0.23	<0.01	40
柴山沼	4.2	3	26	0.50	<0.1	<0.005	0.08	0.30	0.035	<0.01	19
山ノ神沼	19	29	29	2.1	<0.1	<0.005	<0.05	1.9	0.17	<0.01	120
別所沼	29	36	23	3.3	<0.1	<0.005	<0.05	3.1	0.12	<0.01	170

※ 各湖沼とも表層水(水面下0.5m)を採取した。

【 冬 季 】

湖 沼 名	採 取 年月日	採取 時刻	天 候	気温 (℃)	水温 (℃)	全水深 (m)	透明度 (m)	色 相	濁 り	pH	DO (mg/l)
玉 淀 湖	H23.2.1	13:39	晴れ	12.6	3.4	15.1	6.97	無 色	なし	8.1	13
円 良 田 湖	H23.2.1	13:03	晴れ	13.4	4.5	14.35	2.64	無 色	なし	7.7	12
間 瀬 湖	H23.2.1	10:35	晴れ	13.3	3.8	14.10	3.33	無 色	なし	7.6	12
鎌 北 湖	H23.3.4	13:35	晴れ	15.3	6.5	15.23	2.05	無 色	なし	8.0	13
宮 沢 湖	H23.2.3	10:55	晴れ	12.8	5.9	8.50	1.87	無 色	なし	8.2	12
柴 山 沼	H23.2.2	10:45	晴れ	10.7	5.1	3.07	1.21	無 色	なし	7.9	12
山ノ神沼	H23.2.2	11:30	晴れ	10.6	5.2	1.75	0.64	淡緑色	なし	8.7	14
別 所 沼	H23.2.2	14:15	曇り	9.9	6.4	1.40	0.67	淡白黄色	なし	8.2	13
湖 沼 名	COD (mg/l)	SS (mg/l)	導電率 (mS/m)	全窒素 (mg/l)	アンモニ ア性窒素 (mg/l)	亜硝酸 性窒素 (mg/l)	硝酸性 窒 素 (mg/l)	有機性 窒 素 (mg/l)	全りん (mg/l)	りん酸 性りん (mg/l)	クロロ フィルa (μg/l)
玉 淀 湖	1.6	< 1	18	1.4	< 0.1	0.025	1.2	0.18	0.032	0.01	< 1
円 良 田 湖	3.3	3	16	1.7	< 0.1	0.016	1.3	0.36	0.017	< 0.01	12
間 瀬 湖	2.2	1	11	2.7	< 0.1	0.019	2.3	0.39	0.014	< 0.01	8
鎌 北 湖	2.3	2	13	1.8	< 0.1	0.013	1.5	0.31	0.022	< 0.01	13
宮 沢 湖	3.9	3	15	1.1	0.1	0.029	0.50	0.53	0.024	< 0.01	19
柴 山 沼	3.1	4	30	2.1	< 0.1	0.019	1.8	0.28	0.029	< 0.01	11
山ノ神沼	9.0	12	31	4.9	< 0.1	0.048	3.4	1.3	0.14	< 0.01	61
別 所 沼	6.8	6	30	2.1	0.1	0.030	1.0	0.90	0.047	< 0.01	20

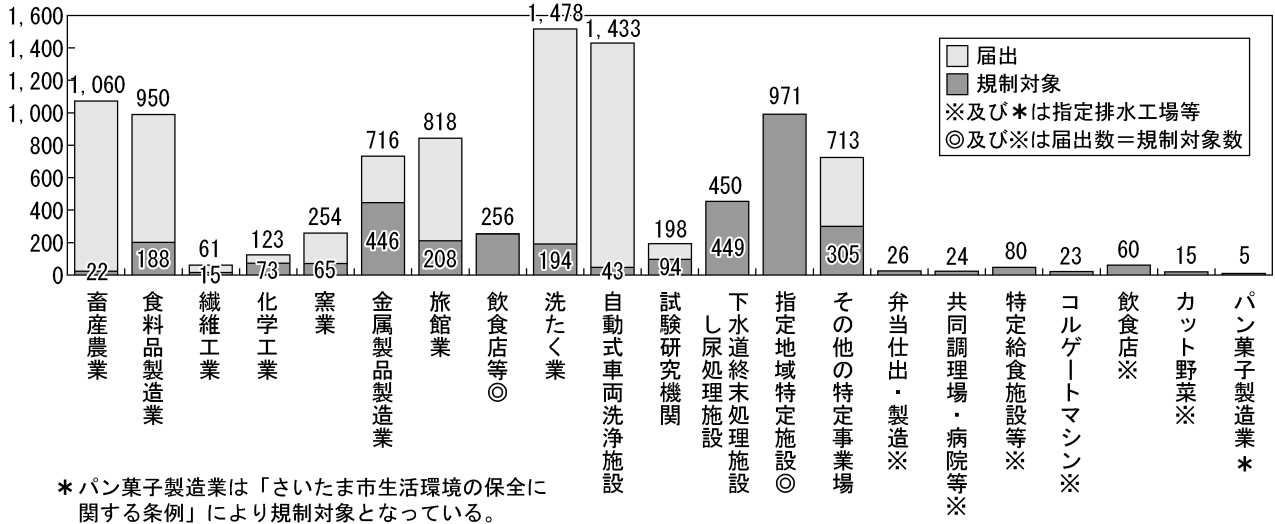
※ 各湖沼とも表層水（水面下0.5m）を採取した。

(8) 県全域水質汚濁発生源総括表（平成21年度）

区 分		基礎データ	排 水 量 (×10 ³ m ³ /日)	BOD負荷量 (t/日) (構成比%)	
生活系	下 水 道	5,183千人	1,405	6.1	
	501～合併処理浄化槽	123 "	33	0.4	
	～500合併処理浄化槽	776 "	217	10.1	
	501～単独処理浄化槽	(0) "	0	0.0	
	～500単独処理浄化槽	(976) "	84	4.4	
	し 尿 処 理 場	(163) "	6	0.0	
	そ の 他	(27) "	2	1.0	
	雑 排 水	1,166 "	92	43.1	
小 計	7,248 "	1,748	65.1(71.7)		
産業系	下 水 道	28 件	164	0.7	
	規 制 対 象 事 業 場	657 "	162	2.5	
	そ の 他 の 事 業 場	—	103	13.0	
	小 計	—	429	16.2(17.8)	
畜産系	下 水 道	28 件	0.0	0.0	
	規 制 対 象 畜 舎	1 "	0.2	0.0	
	その他の畜舎	牛	365百頭	0.3	2.3
		豚	1,208 "	0.1	2.4
		馬	10 "	0.0	0.1
小 計	(全飼育頭数) 2,025 "	0.7	4.8(5.3)		
その他系	下 水 道	28 件	247	1.1	
	山 林	62,570 ha	—	0.5	
	水 田	42,610 "	—	0.4	
	そ の 他	274,550 "	—	2.7	
	小 計	379,730 "	247	4.7(5.2)	
合 計	—	2,425	90.8(100.0)		

※ 「排水量」及び「BOD負荷量」は「基礎データ」を基に計算。

(9) 特定事業場・指定排水工場等の業種内容（平成22年度・政令市等を含む）



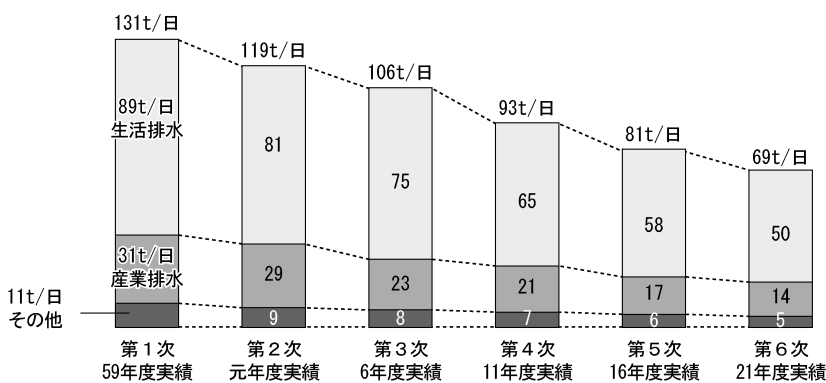
(10) 埼玉県における総量規制

① 指定地域（太線枠内）（平成23年4月1日現在）

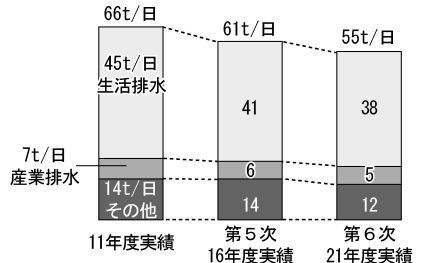


全域が指定地域となる市町村	(53)
一部が指定地域となる市町 (熊谷市、行田市、秩父市、加須市、深谷市、皆野町、美里町、寄居町)	(8)
全部が指定地域から除外される市町 (本庄市、神川町、上里町)	(3)

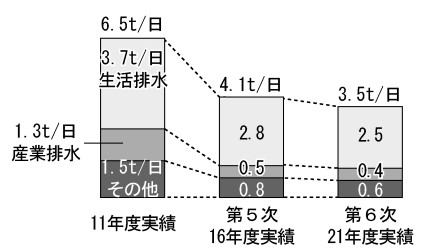
② 化学的酸素要求量



③ 窒素含有量



④ りん含有量



(11) 排水基準超過に対する行政措置状況（平成22年度）

	立入検査 件数	排水検査 検査数	排水基準 超過件数	行政処 分				
				一時停止命令	改善命令	改善勧告	注 意	そ の 他
県	1,888	880	67 (7.6%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	9 (1.0%)	57 (6.5%)	0 (0.0%)
政令市等	1,300	1,127	189 (16.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	17 (1.5%)	135 (12.0%)	36 (3.2%)
合 計	3,188	2,007	256 (12.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	26 (1.3%)	192 (9.6%)	36 (1.8%)

※ （ ）内は排水検査件数に対する同欄件数の割合

(12) 生活排水対策重点地域の指定状況（平成23年4月1日現在）

流域名	関連流域市町村	生活排水対策重点 地域指定年月日	生活排水対策推進 計画策定年月	生活排水対策推進 協議会設置年月
不老川流域	川越市、所沢市、 狭山市、入間市	平成3月8月9日	第1次 平成4年3月 第2次 平成19年3月	平成5年4月
元小山川流域	本庄市、上里町	平成4月7月6日	平成5年3月	平成5年10月
中川上流域	加須市、羽生市、 大利根町（現加須市）、 栗橋町（現久喜市）	平成6月3月10日	平成7年3月	平成8年3月
赤平川流域	秩父市、小鹿野町	平成12月9月6日	平成14年3月	平成14年11月
荒川上流域	秩父市、横瀬町、 皆野町、長瀨町	平成14月2月18日	平成15年3月	平成15年11月
槻川・都幾川 上流域	嵐山町、小川町、 ときがわ町、東秩父村	平成14月12月19日	平成16年3月	平成17年2月

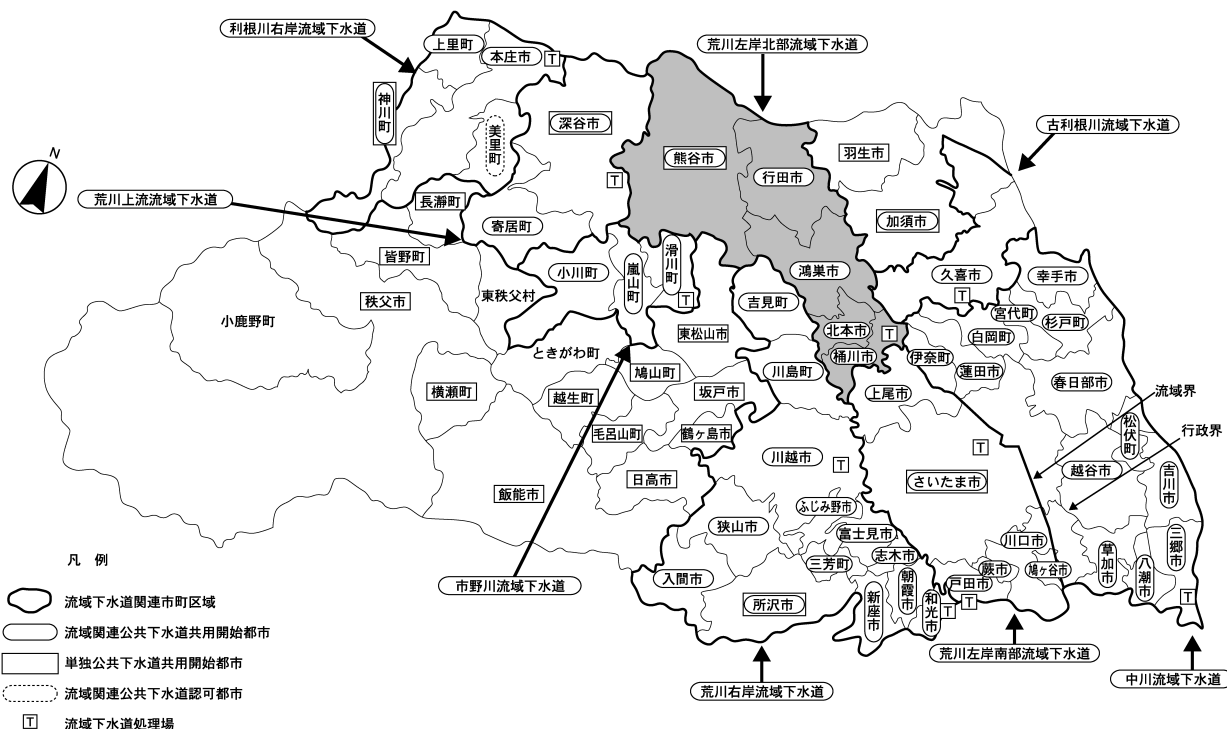
(13) 浄化槽設置基数及び浄化槽整備事業の推移

	浄化槽設置基数			浄化槽整備事業（県費補助）		
	総設置基数 (基)	うち合併処理 浄化槽 (基)	合併処理浄化槽 の割合 (%)	市町村数	補助基数 (基)	補助額 (千円)
12年度	615,452	111,860	18.2	73	3,672	309,315
13年度	627,541	123,921	19.7	69	3,585	384,293
14年度	638,709	135,089	21.2	71	3,369	302,636
15年度	649,895	146,275	22.5	72	3,354	308,720
16年度	662,486	158,866	24.0	72	3,472	306,447
17年度	675,026	171,406	25.4	55	3,071	220,108
18年度	688,118	184,498	26.8	52	2,744	208,796
19年度	616,351	180,902	29.4	52	2,497	214,034
20年度	613,098	189,001	30.8	52	2,365	171,422
21年度	611,574	196,675	32.2	46	2,080	153,683
22年度	566,469	199,383	35.2	44	1,970	146,689

(14) 下水道普及状況

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
整備 状況	処理人口(万人)	469	482	489	496	501	511	518	526	533	542	548
	処理面積(km ²)	533	551	564	575	586	599	608	622	633	644	654
	処理人口普及率(%)	68.0	69.6	70.4	71.0	71.6	72.9	73.5	74.5	75.2	76.1	76.7
	処理面積整備率(%)	14.0	14.5	14.9	15.1	15.4	15.8	16.0	16.4	16.7	16.9	17.2

(15) 埼玉県流域下水道・公共下水道計画現況（平成23年4月1日現在）



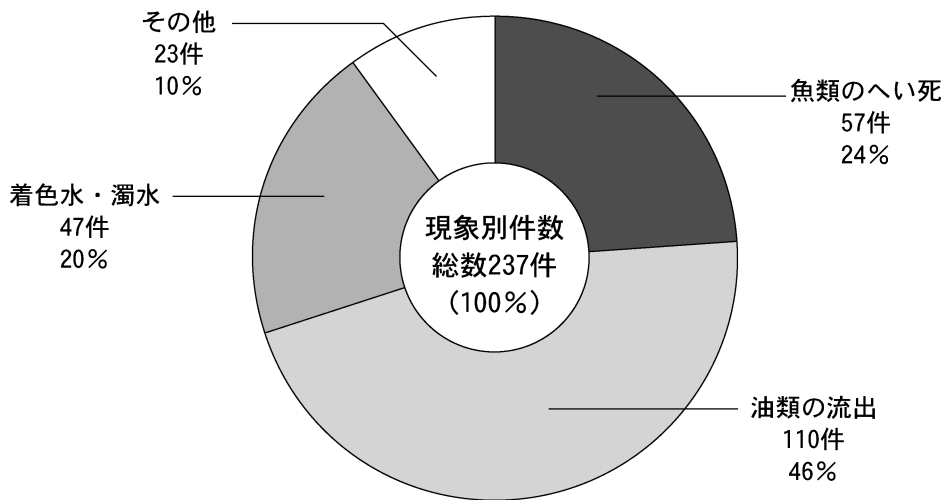
(注1) 単独公共下水道は、一部事務組合が事業主体となる下水道を含む。(坂戸、鶴ヶ島下水道組合、毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合及び皆野・長瀬上下水道組合の3組合)

(16) 流域下水道の計画と現況（平成23年4月1日現在）

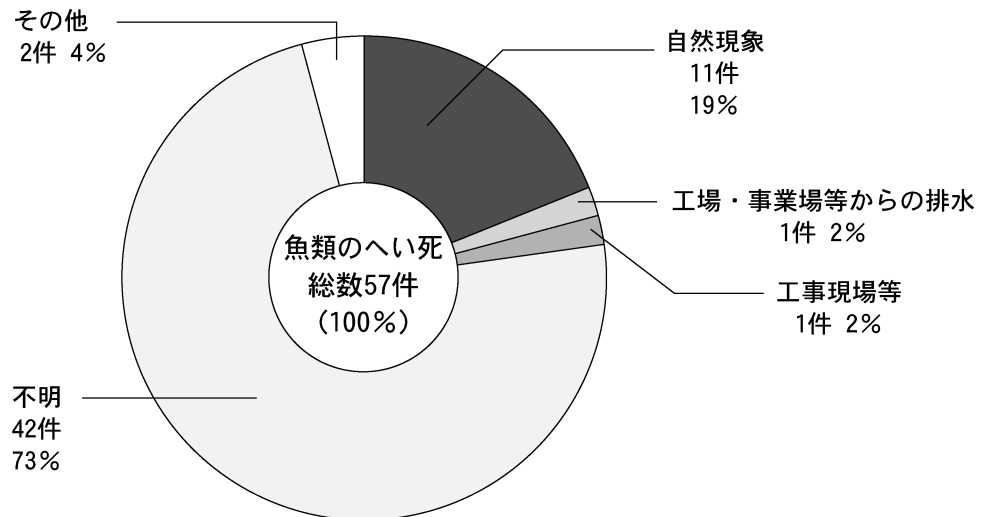
流域名	項目 処理場	事業着手 年月日	処理開始 年月日	全体計画		現況		
				処理能力 (m ³ /日)	処理区域内 人口(人)	処理能力 (m ³ /日)	処理水量 (m ³ /日)	処理区域内 人口(人)
荒川左岸南	荒川水循環センター	昭和42年 3月27日	昭和47年 10月1日	895,400 8系列	1,764,500	935,000 7系列	654,032	1,699,816
荒川左岸北	元荒川水循環センター	昭和46年 12月13日	昭和56年 4月1日	233,100 5系列	434,300	197,250 3系列	139,455	321,669
荒川右岸	新河岸川水循環センター	昭和46年 12月13日	昭和56年 4月1日	789,900	1,574,000	8系列 4.5系列	642,760	480,832
	新河岸川上流水循環センター	—	平成18年 4月1日			3系列	59,500	
中川	中川水循環センター	昭和48年 3月29日	昭和58年 4月1日	765,000 14系列	1,454,000	549,580 8系列	410,524	1,244,401
古利根川	古利根川水循環センター	昭和52年 9月17日	昭和58年 4月1日	89,500 4系列	131,600	75,000 3系列	44,111	110,712
荒川上流	荒川上流水循環センター	昭和61年 3月15日	平成4年 4月1日	15,900 3系列	25,600	6,200 1系列	3,686	15,723
市野川	市野川水循環センター	平成元年 10月3日	平成6年 4月1日	22,800 4系列	42,200	12,400 2系列	10,152	33,909
利根川右岸	小山川水循環センター	平成17年 3月14日	平成21年 4月1日	77,700 5系列	120,800	22,500 1.5系列	13,512	43,580
計	—	—	—	2,889,300	5,547,000	2,500,190	1,808,539	4,903,287

(注) 処理水量は、22年度実績(日平均)であり、計欄は、各流域処理水量(m³/日)の合計値である。

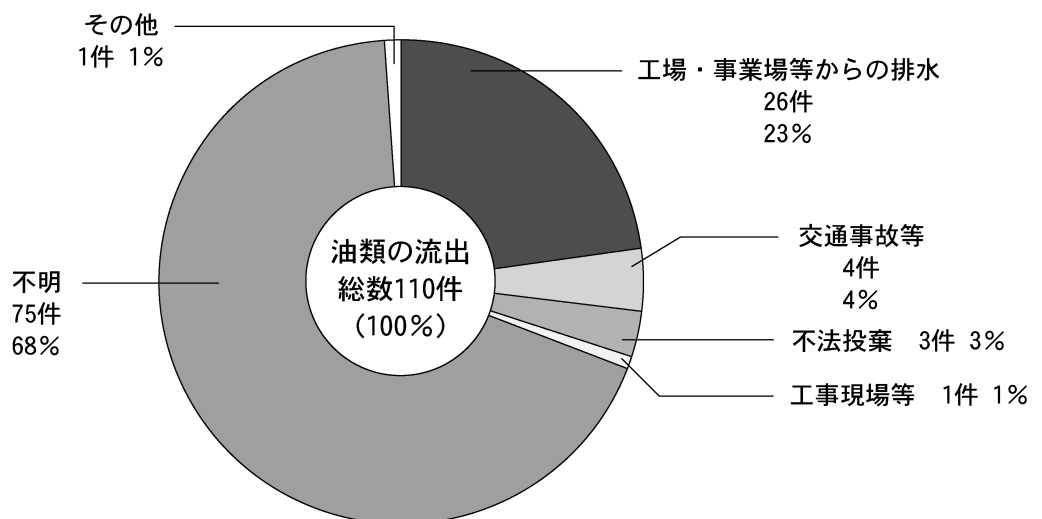
(17) 異常水質事故の現象別発生件数（平成22年度）



(18) 異常水質事故における魚類のへい死の発生原因内訳（平成22年度）



(19) 異常水質事故における油類の流出の発生原因内訳（平成22年度）



(20) 雑用水利用施設の推移

区分	昭和50年度	55年度	60年度	平成6年度	9年度	12年度	15年度	18年度	21年度	22年度
雨水の利用	1	1	6	60	93	169	227	267	299	323
業務ビル等の各施設から発生した下水の再利用	0	6	12	42	46	56	58	71	72	75
下水道処理場の処理水の利用	3	8	16	21	21	22	22	22	23	23
工業用水道用水の利用	2	9	13	23	24	34	40	49	49	49
計	6	24	47	146	184	281	347	409	443	470

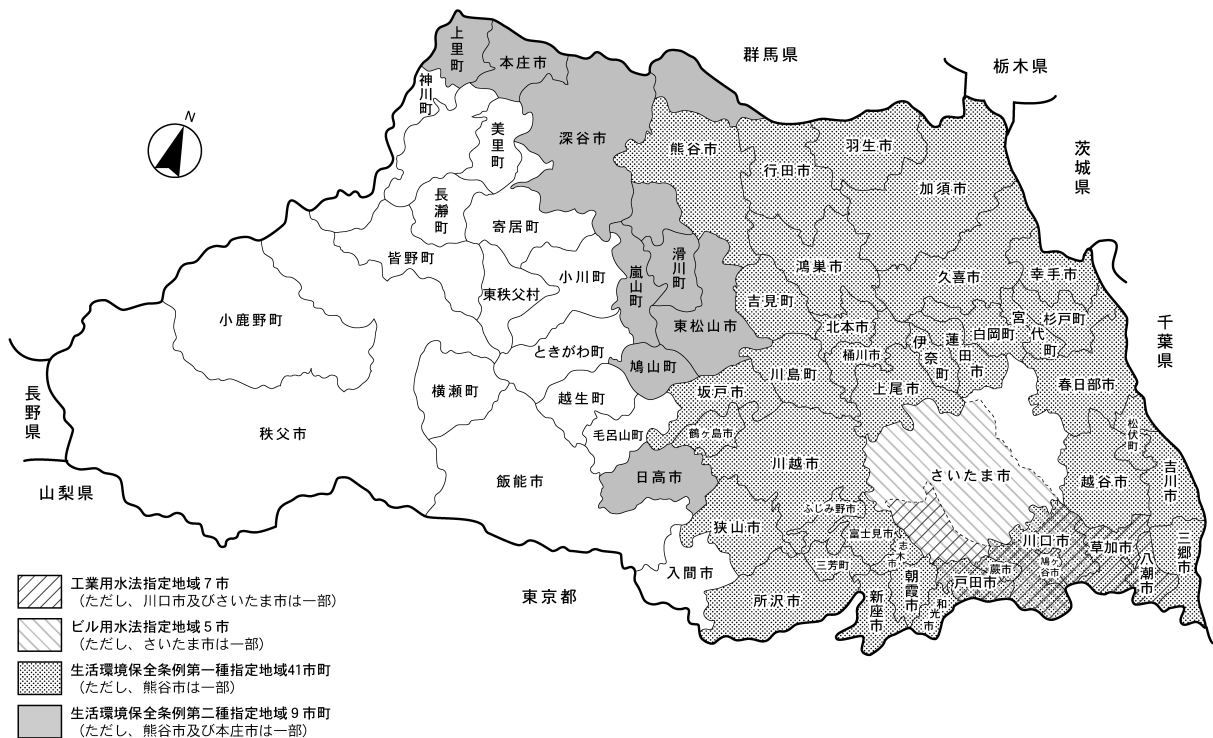
(注) 施設数について、平成18年度までは埼玉県長期水需給の見通し（平成19年12月）から掲載。
平成20年度以降は土地水政策課の調査による。

(21) 原水別・利用用途別雑用水利用の状況（平成22年度）

原水別用途別施設	水トイレ	冷房・冷却用	散水用水	洗車	洗浄用水	環境・修景用	その他	施設数
雨水の利用	212	12	108	6	11	16	40	323
業務ビル等の各施設から発生した下水の再利用	64	15	18	4	5	7	2	75
下水道処理場の処理水の利用	2	20	1	0	24	2	5	23
工業用水道用水の利用	29	35	9	0	15	3	18	49
計	307	82	136	10	55	28	65	470

(注) 雑用水を複数の用途に使用している例が多いため、施設数と用途別件数の合計は一致しない。

(22) 地下水採取規制図（平成23年3月31日現在）



注) 県生活環境保全条例では熊谷市及び本庄市は同一市内で規制地域が異なっている。
また、さいたま市は平成21年4月から、県条例に代えて市条例に基づく規制を行っている。

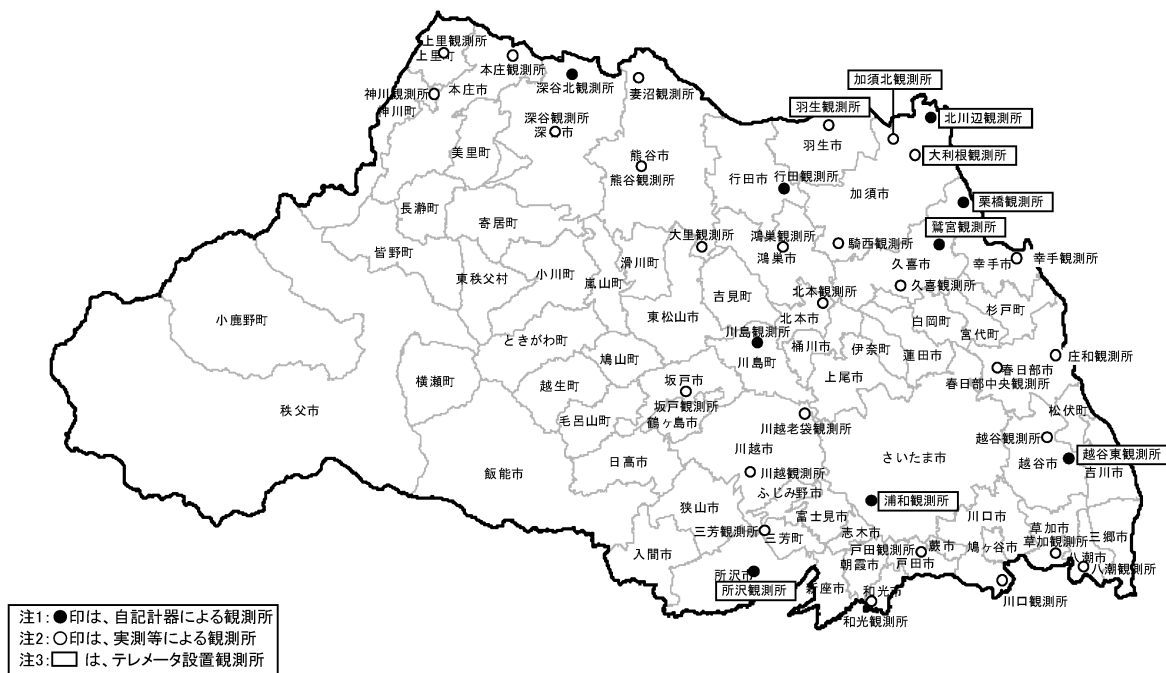
(23) 地域別地下水採取量

(単位 千m³/日)

年次 地域名	平成 17 年				平成 18 年				平成 19 年			
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計
東部地域	54.5	1.5	11.9	67.9	46.9	1.3	11.8	60.0	46.8	1.8	12.7	61.3
中央部地域	115.1	2.2	33.5	150.8	120.6	2.3	30.3	153.2	123.8	3.3	31.5	158.6
西部地域	111.5	9.5	45.8	166.8	105.2	11.3	45.4	161.9	103.7	9.8	42.9	156.4
北東部地域	69.2	3.2	21.6	94.0	62.7	2.9	19.5	85.1	67.0	2.6	20.0	89.6
比企地域	26.6	0.4	4.4	31.4	26.5	0.5	4.6	31.6	26.7	0.6	5.2	32.5
北部地域	149.7	3.5	60.1	213.3	142.2	3.3	51.4	196.9	146.5	6.8	55.4	208.7
計	526.6	20.3	177.3	724.2	504.1	21.6	163.0	688.7	514.5	24.9	167.7	707.1
	72.7%	2.8%	24.5%	100%	73.2%	3.1%	23.7%	100%	72.8%	3.5%	23.7%	100%
年次 地域名	平成 20 年				平成 21 年				平成 22 年			
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計
東部地域	42.3	1.9	13.6	57.8	45.4	2.9	11.4	59.7	54.2	3.5	11.5	69.2
中央部地域	115.5	2.1	37.2	154.8	113.2	3.5	28.1	144.8	131.6	3.7	30.1	165.4
西部地域	102.4	10.2	44.5	157.1	105.6	12.0	40.2	157.8	113.8	12.9	40.6	167.3
北東部地域	67.5	2.8	21.2	91.5	65.3	3.0	18.7	87.0	64.6	3.4	19.1	87.1
比企地域	25.3	0.9	5.2	31.4	23.7	0.6	5.2	29.5	21.9	0.8	4.4	27.2
北部地域	140.3	3.8	54.5	198.6	136.6	4.3	52.7	193.6	137.5	3.3	52.9	193.7
計	493.3	21.7	176.2	691.2	489.8	26.3	156.3	672.4	523.8	27.5	158.7	710.0
	71.4%	3.1%	25.5%	100%	72.8%	3.9%	23.2%	100%	73.8%	3.9%	22.4%	100%

- 注 (1) 水道用は採取量報告に基づく数量。
 (2) 建築物用は条例に基づく採取量報告と建築物用地下水の採取の規制に関する法律に基づく採取量報告数値を合算。
 (3) 工業用は条例に基づく採取量報告と工業用水法に基づく採取量報告を合算。
 但し、2種指定地域やその他の地域は工業統計による数値を採用。

(24) 地盤沈下・地下水位観測所分布図(平成23年4月1日現在)



(25) 年間最大沈下量 経年変化

単位：cm

年次	S 36	S 37	S 38	S 39	S 40	S 41	S 42	S 43	S 44	S 45	
年間最大沈下	18.7	23.6	20.8	18.8	18.5	15.6	16.5	16.0	13.8	20.9	
観測市町村	川口市							戸田市	草加市	朝霞市	
年次	S 46	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	
年間最大沈下	19.4	23.8	25.2	27.2	14.7	14.1	9.8	12.5	9.6	7.9	
観測市町村	新座市	所沢市						久喜市 (旧鷺宮町)	久喜市 (旧鷺宮町・ 旧栗橋町)	久喜市 (旧鷺宮町)	
年次	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H 元	H 2	
年間最大沈下	6.7	5.3	5.2	6.0	5.6	4.7	4.8	5.4	4.6	4.4	
観測市町村	久喜市 (旧鷺宮町)	久喜市 (旧栗橋町)	久喜市 (旧鷺宮町)	久喜市 (旧栗橋町)							
年次	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	
年間最大沈下	4.2	4.7	3.2	4.8	4.4	4.0	3.4	2.4	3.3	2.9	
観測市町村	久喜市 (旧栗橋町)	加須市 (旧北川辺町)	久喜市(旧鷺宮町)		越谷市	久喜市 (旧栗橋町)	越谷市		久喜市 (旧鷺宮町)		
年次	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	
年間最大沈下	2.2	2.4	2.5	4.7	1.8	1.9	2.7	1.1	1.6	2.4	
観測市町村	越谷市	加須市 (旧北川辺町)	所沢市	越谷市	久喜市 (旧栗橋町)	加須市(旧大利根町)			所沢市	加須市	

(26) 利根川水系・荒川水系水質源開発施設現況図（平成23年4月1日現在）

